令和７年度
スクール・エンパワーメント推進事業　取組み成果リーフレット

テーマ：探究学習のサイクルが生み出す主体的な児童の姿

情報活用能力をはぐくむモデル校
大東市立氷野小学校

つけたい力

・探究学習のサイクルにおける情報活用能力
・教科の見方、考え方を働かせながら学びに向かう力

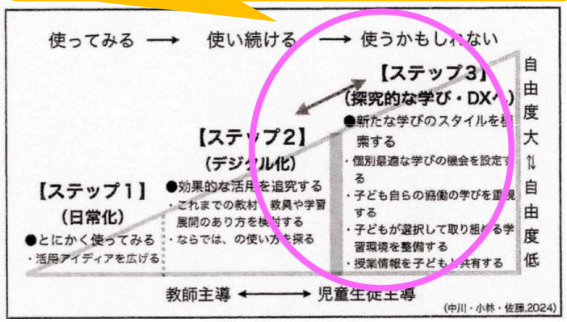
取組みの概要・ポイント

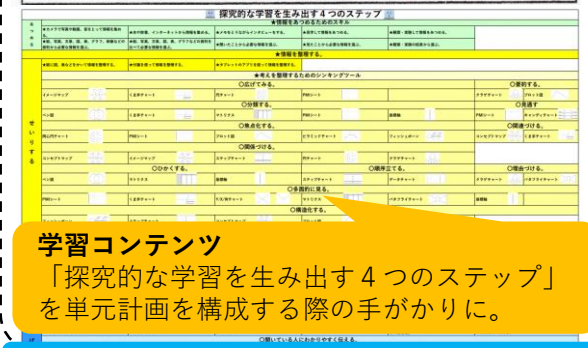
「探究的な学習を生み出す4つのステップ」を基に、教科の単元学習を探究学習のサイクル（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）で構成し、児童に身につけさせたい情報活用能力を教師が意識すること、また教科特有の見方、考え方を児童が働かせながら学びに向かわせることを学校として取り組んできた。

具体的な取組みの内容　探究学習のサイクルが生み出す児童の主体性と探究性

ICT端末活用のステップ

今年度は、授業でのより効果的な活用の模索をしながら、教師主導の活用から児童主導の活用への転換に挑戦。





学習コンテンツ

「探究的な学習を生み出す４つのステップ」を単元計画を構成する際の手がかりに。

算数科

身につけさせたい情報活用能力	次	時	目標	主な学習活動
課題の設定・情報の収集			・単元のゴール「（はじめの長さと比べて）紙飛行機はどちらがよくとぶようになったでしょう？」を確認する。	・どちらの紙飛行機がよくとぶようになったかを考える。
日常の事象や算数の学習場面から、算数的な課題を発見する。	1	1		
課題解決に向けての目的を明確にしてデータを				

	はじめの長さ	２回めの長さ
	３ｍ	１５ｍ
	４ｍ	１６ｍ

課題の設定

児童の主体性を生み出す課題の設定。単元を通して、学び続けられる意識づけに。

国語科

学習のサイクル	時	学習活動
課題の設定	1	「ヘイリー先生に和室と洋室の良さを紹介しよう。」の内容を知る。
情報の収集	2	説明文の構造を確認する。
整理・分析	3	・学びを自己調整する。
	4（本時）	取り組み内容
	5	①意味調べ ②和室と洋室の良さ ③大事な言葉を抜き出す ④自分の生活に結びつける →良さを全体で共有する。 →計画通りにできたこと、できなかったこと　本時の学習を振り返る。
まとめ・表現	6	・文章の中から選んだ部分を要約して紹介文を書く。
	7	・書いた紹介文を友だちと読み合い、感想を交流する。
	8	
	9	・ヘイリー先生に紹介文を発表する。

情報の収集

★カメラで写真や動画、音をとって情報を集める。
★本や辞書、インターネットから情報を集める。

探究的な学習を生み出す４つのステップより

整理・分析

★紙に図、表などをかいて情報を整理する。

探究的な学習を生み出す４つのステップより

自校の課題は、整理したものを分析すること。
自分と他者の考えを比較してみて、「共通点や相違点を見出すこと」「新たな考えを生み出すこと」をより意識させる。
（児童アンケート「1人1台端末などの情報手段を使って、情報を比較することができる」１学期７９％→２学期８９％）

取組みを通しての子どもの変容

☆自校で活用している「タブレットスキル表」を基盤として、探究学習のサイクルにおけるICT端末の活用頻度は向上してきている。また、探究学習のサイクルを、どの教科でも実践することにより、教師主導から児童主導の学びの時間が増大し、授業の質も向上している。
・1人1台端末を使うことで、自分に合った内容やペースで学習を進めることができる。…R6年度78.9%→R7年度92%
・授業では、学習課題の解決や目標の達成にむけて、自らすすんで考え、取り組んでいる。…R6年度88.2%→R7年度89%
☆教師が構成した探究学習のサイクルで学習を進めながらも、児童自ら各サイクルを行き来する姿も見られてきた。例えば、整理・分析をしている時に、新たな課題を見つけ、そのための情報の収集をすることや、まとめの質を高めるために、友だちの意見を聞いて、情報の整理をしてみる等、児童自らサイクルを回すこともできてきている。
・授業で学んだことを、次の学習や他の教科の学習で役立てている。…R6年度77.1%→R7年度83.9%

タブレットスキル表

探究的な学習を生み出す４つのステップ